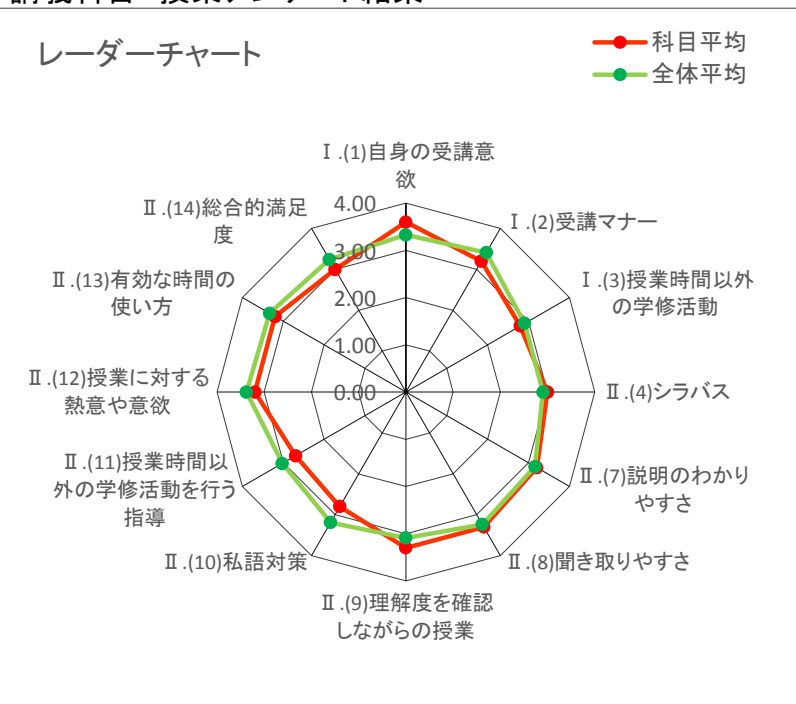
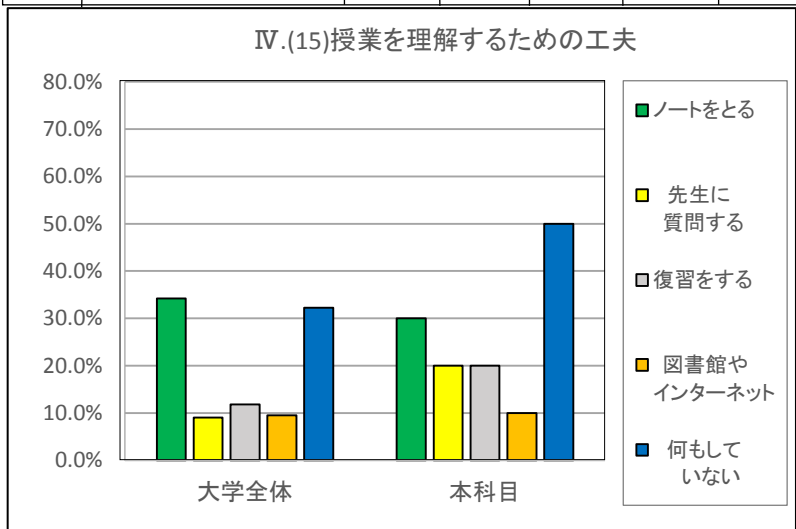


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	50.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	22106
科目名	データの世界
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.60	3.33
	I.(2)	3.20	3.41
	I.(3)	2.80	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.00	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.20	3.16
	II.(8)	3.30	3.24
	II.(9)	3.30	3.09
	II.(10)	2.80	3.19
	II.(11)	2.70	3.03
	II.(12)	3.20	3.38
	II.(13)	3.20	3.33
	満足度	II.(14)	3.00

①授業計画の達成度について
 授業目的や授業計画については、初回にシラバスのコピーを配布して説明し、各回の初めに授業全体のどの部分を今回行うのかを示した上で、各回の進捗は学生の理解度にあわせながら調整をしていたところ、当初の計画した範囲の9割は行うことができた。(設問4)。
 難易度については、少し難しさも感じるが理解できるという程度を目標としてやってきた。学生の評価(設問5、6の結果)をみても、ほぼ狙い通りの難易度であったと考える。

②授業の進め方について
 説明の分かりやすさや聞き取りやすさの点において、設問7,8の結果を見ても大きな問題もなかったように感じている。理解度については、演習問題をしている間に個々の様子を見て質問を受けて回ったので理解度は高めることができた(設問9)が、パソコンを使った授業であるために個人差が大きく、早く終わってしまった学生の私語はどうしても多くなり(設問10)、課題はほぼできているが、授業満足度という観点からはあまり高いとは言えない結果となった(設問14)。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.20	3.21
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	3.09	3.17
総合的満足度		
III.(14)	3.00	3.24

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 パソコンを使った授業を展開しており、パソコンに対するこれまでの経験において学生の個人差がかなり大きいため個々にあった授業展開をするのが非常に難しいと感じ、特に演習内容に工夫が必要であると考えている。多くの例題・演習を通してパソコンに慣れてもらうような授業展開を考えることや、学生自らが応用問題に取り組めるような考えさせる授業へと改善することが次年度の課題であると考えている。